

2009(平成 21)年 7 月 7 日

各位

東燃ゼネラル石油株式会社

問合せ先:

エクソンモービル有限会社 広報渉外部

TEL: 03-6713-4400

### **東燃ゼネラル石油 和歌山工場が創業70周年記念式典を開催**

東燃ゼネラル石油株式会社(社長:鈴木一夫)は、7月6日(月)、同社和歌山工場(和歌山県有田市)にて、工場の創業70周年を祝う記念式典を開催いたしました。

式典には、工場関係者、従業員をはじめ、和歌山県知事、有田市・海南市の各市長ら地元関係者が出席しました。和歌山県知事の仁坂吉伸(にさかよしのぶ)氏からは「過去70年、県は和歌山工場の存在を頼りに、栄光と苦労を共有してきた。企業と地元、県民との関係におけるありがたみを大切に、今後も良き関係を継続したい。」という、同工場の地域への変わらぬ貢献と、さらなる発展への期待が寄せられました。

和歌山工場は、美しい海、名産のみかんの畑、そして閑静な住宅地に隣接しており、1939(昭和14)年に航空揮発油及び潤滑油の製造を目的に建設されて以来70年もの間、環境保全に細心の注意を払いながら安全操業に取り組んできました。

国内で最も歴史のある製油所の一つである同工場は、製油所の近代化のさきがけとして最新技術を導入してきました。主要な燃料や潤滑油に加え、芳香族類製品を中心とする基礎化学製品などを効率的に生産し、これらの製品の多くを、船舶にて国内外に出荷しています。

宮田知秀執行役員工場長は、「世界の市場でビジネスを展開するトップクラスの工場になる」と、今後も地域を代表する企業として努力を続ける決意を語りました。

尚、和歌山工場では、工場に関る人々に「これまで、そしてこれからも和歌山工場があってよかった」と感じてもらえる機会を提供すべく、式典の他にも、社内公募による70周年記念シンボル・マークの選定や、地域住民の皆さんを招いてのスポーツ大会の開催など、70周年記念事業として数々のイベントを実施しています。

以上



右:和歌山工場70周年記念シンボル・マーク:応募総数およそ100件の中から専門家を交えて選定。  
左:記念式典の様子。

#### **エクソンモービル・ジャパングループについて**

エクソンモービル・ジャパングループは、エクソンモービル有限会社を中心に、東燃ゼネラル石油株式会社、東燃化学を含む複数の子会社・関連会社で構成されています。エクソンモービル・ジャパングループは、日本を代表する石油製品、潤滑油、石油化学品の製造・販売業者であり、その創業は1893年にさかのぼります。エクソンモービル有限会社は、米エクソン モービル コーポレーションが100%の株式を間接的に保有する子会社です。東燃ゼネラル石油は、東京証券取引所第一部に株式を上場しており、エクソンモービル有限会社が50.02%の株式を保有する子会社です。詳細につきましては、こちらのサイトをご覧ください。 [www.exxonmobil.jp/](http://www.exxonmobil.jp/) [www.tonengeneral.co.jp](http://www.tonengeneral.co.jp)